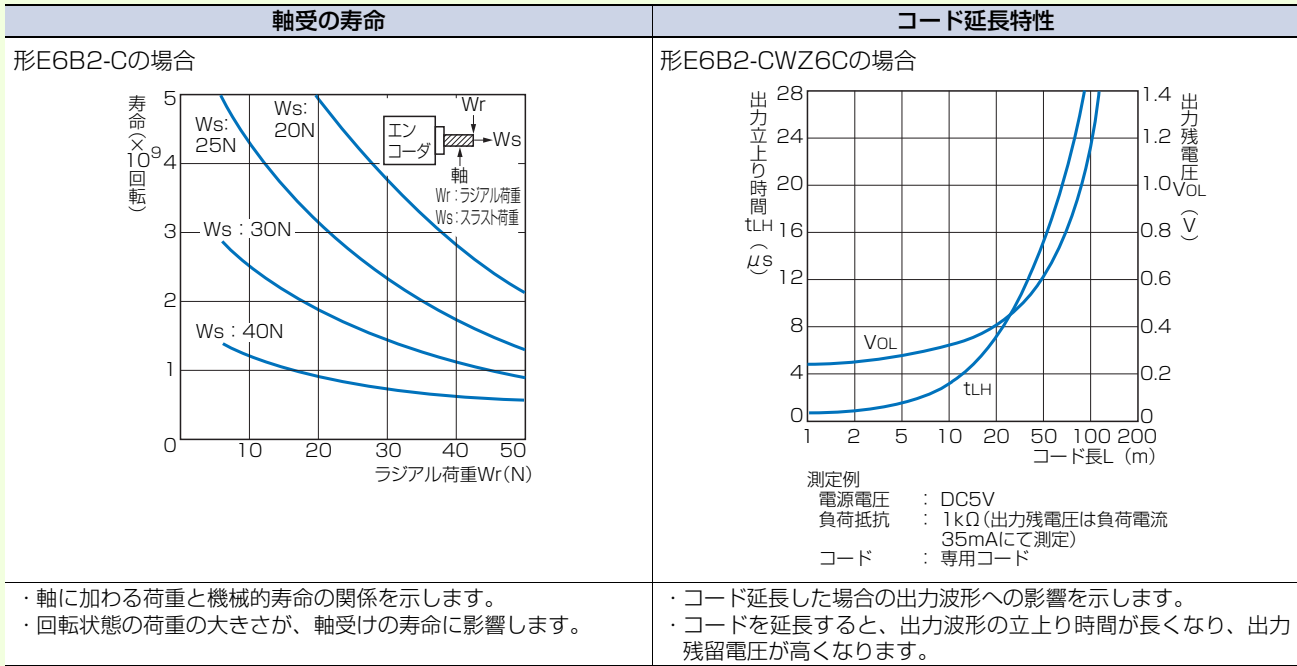


特性データの読み方



使い方と各種データ

周辺機器との接続可否一覧表

○：接続可 ×：接続不可

インクリメンタル形

接続機種	電子カウンタ	デジタルタコメータ	デジタル回転/パルスメータ	デジタル加減算パルスメータ	デジタルタイムインターバルメータ	方向判別ユニット	SYSMACパルスI/Oブロック*	高速カウンタユニット	EtherCATエンコーダ入力ターミナル
ロータリエンコーダ形式	形H7BX-A 形H7CX-A□-N	形H7BX-AW 形H7CX-R□-N 形H7ER-N	形K3HB-R	形K3HB-C	形K3HB-P	形E63-WF5C	形CJ2M-CPU1□/ CPU3□ + 形CJ2M-MD21□	形C□-CT□	形GX-EC02□□
形E6D-CWZ1E	×	×	×	×	×	×	×	○	×
形E6J-CWZ1E	○	○	○	○	○	○	○	○	○
形E6D-CWZ2C	○	○	○	○	○	○	×	○	×
形E6F-CWZ5G	○	○	○	○	○	○	○	○	○
形E6A2-CS3E 形E6A2-CW3E 形E6A2-CWZ3E	○	○	○	○	○	○	×	○	×
形E6B2-CWZ3E 形E6H-CWZ3E 形E6C2-CWZ3E 形E6C3-CWZ3EH	○	○	○	○	○	○	○	○	○
形E6A2-CS3C 形E6A2-CW3C 形E6A2-CWZ3C	○	○	○	○	○	○	○	○	○
形E6A2-CS5C 形E6A2-CW5C 形E6B2-CWZ6C 形E6H-CWZ6C 形E6C2-CWZ6C 形E6C3-CWZ5GH	○	○	○	○	○	○	○	○	○
形E6B2-CWZ1X 形E6H-CWZ3X 形E6C2-CWZ1X 形E6C3-CWZ3XH	×	×	×	×	×	×	○	○	○
形E6B2-CWZ5B 形E6C2-CWZ5B	×	×	○	×	○	×	×	×	×

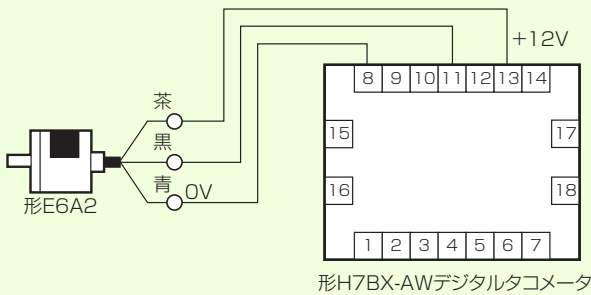
* CJ2M CPU ユニット ユニットVer.2.0以降で対応

アブソリュート形

ロータリエンコーダ形式	接続機種形式	プログラマブルコントローラ SYSMAC				
		カムポジションナ 形H8PS	形CP1H	形CP1L	形CP1E	DC入力ユニット
形E6CP-AG5C 形E6C3-AG5C		×	○	○	○	○ エンコーダ用別電源必要
形E6CP-AG5C-C 形E6C3-AG5C-C 形E6F-AG5C-C		○	×	×	×	
形E6F-AB3C		×	○	○	○	○ エンコーダ用別電源必要
形E6F-AB3C-C		×	×	×	×	×

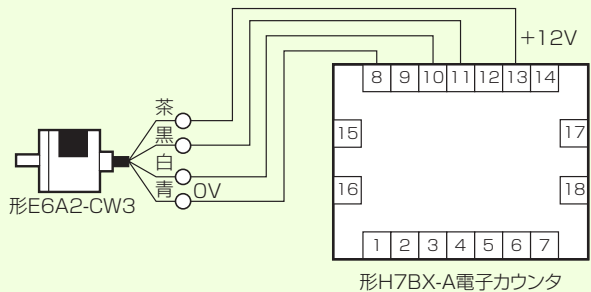
デジタルタコメータ(形H7BX-AW)との接続例

適用機種例	形E6A2-CS3E 10P/R、60P/R 形E6C2-CWZ3E、形E6F-CWZ5G 600P/R 形E6C3-CWZ3EH 10P/R、60P/R、600P/R
-------	--



電子カウンタ(形H7BX-A)との接続例

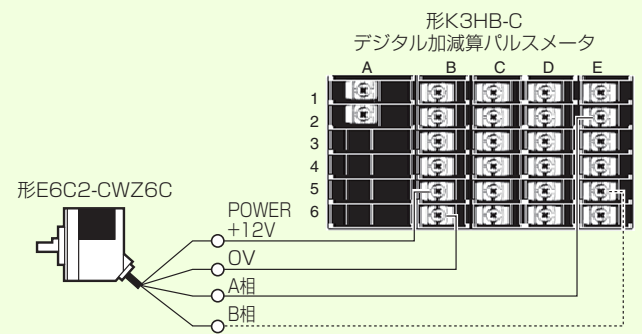
適用機種例	形E6A2-CW3E 形E6C2-CWZ3E、形E6C3-CWZ3EH、 形E6F-CWZ5G
-------	---



デジタル加減算パルスメータ(形K3HB-C)との接続例

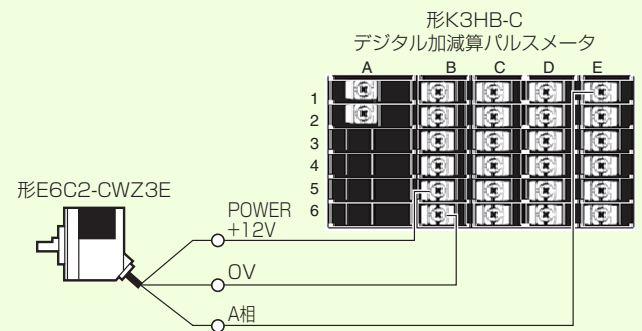
・NPNオープンコレクタ出力

適用機種例	形E6A2-CS3C、形E6A2-CS5C 形E6A2-CW3C、形E6A2-CW5C 形E6C2-CWZ6C、形E6F-CWZ5G
-------	--



・電圧出力

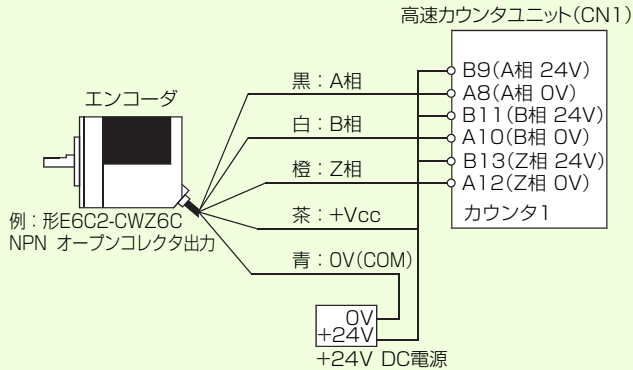
適用機種例	形E6A2-CS3E、形E6A2-CW3E 形E6C2-CWZ3E
-------	--------------------------------------



プログラマブルコントローラの高速カウンタ・ユニット (形CJ1W-CT021)との接続例

適用機種例 ①	形E6A2-C、形E6B2-C、形E6C2-C、形E6H-C 形E6F-CWZ5G、 形E6Dのオープンコレクタ出カタイプ
------------	---

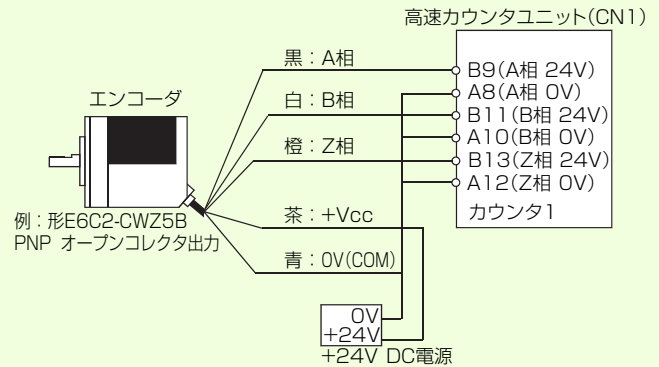
エンコーダがNPNオープンコレクタの場合(DC5/12/24V)



注. エンコーダの電源が5Vまたは24Vの場合。
A相+電源5V→A19、24V→B20
B相+電源5V→A17、24V→B18

適用機種例 ②	形E6B2-CWZ5B 形E6C2-CWZ5B、形E6C3-CWZ5GH
------------	---

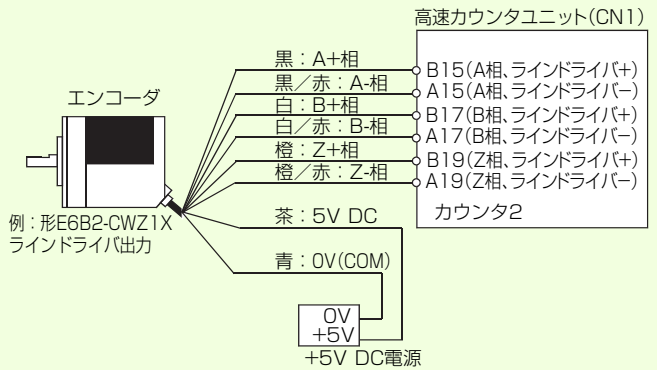
エンコーダがPNPオープンコレクタの場合(DC5/12/24V)



注. エンコーダの電源が5Vまたは24Vの場合。
A相+電源5V→A19、24V→B20
B相+電源5V→A17、24V→B18

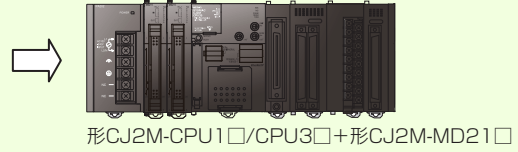
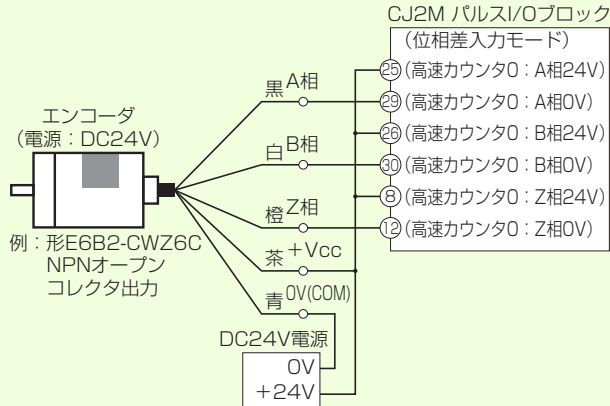
適用機種例 ③	形E6B2-CWZ1X、形E6C2-CWZ1X 形E6C3-CWZ3XH、形E6H-CWZ3X
------------	--

エンコーダがラインドライバ出力の場合(RS-422)



SYSMACパルスI/Oブロック(形CJ2M-CPU1□/CPU3□+形CJ2M-MD21□)との接続例

適用機種例	形E6A2-CWZ5C、形E6C2-CWZ6C、 形E6C3-CWZ5GH、形E6F-CWZ5G
-------	---



- ・CJ2M CPU ユニット ユニットVer.2.0以降では、パルスI/Oブロックを装着（最大2台）することにより、1台のパルスI/Oブロックあたり、入力6点(IN8/9/3およびIN6/7/2)を、ロータリエンコーダのパルス入力を直接取り込んで内蔵高速カウンタとして使用することができます。
- ・応答速度は单相60kHz、位相差(4通倍)30kHz、カウント値は加算モード時0~4294967295、加減算モード時-2147483648~+2147483647パルスのカウントができます。
- ・高速カウンタの動作モードは、PCシステム設定で行います。

〈カウントモード〉

位相差入力モード	A相、B相の位相差（4通倍固定）によって加減算カウントをします。
加減算パルス入力モード	A相を加算パルス入力、B相を減算パルス入力として加減算カウントをします。
パルス+方向入力モード	A相をパルス入力、B相を方向信号(加算/減算)として加減算カウントをします。
加算パルス入力モード	A相のみを用いて加算カウントをします。

〈数値範囲モード〉

リアモード	入力パルスを下限値から上限値の範囲内でカウントします。
リングモード	入力パルスを設定範囲内でループしてカウントします。

〈リセット方式〉

Z相+ソフトリセット	ソフトリセットがONの状態にてZ相入力がOFF→ONとなったときに現在値をリセットします。
ソフトリセット	ソフトリセットがOFF→ONとなったときに現在値をリセットします。

〈出力方式〉

目標値一致比較	最大48個の目標値設定ができます。カウント値が目標値に一致すると指定割込タスクを実行します。
帯域比較	最大8個の帯域(上下限值)設定ができます。カウント値が帯域内に達すると指定割込タスクを実行します。

適用機種例	形E6B2-CWZ1X、形E6C2-CWZ1X、 形E6C3-CWZ3XH、形E6H-CWZ3Xの ラインドライバ出力タイプ
-------	--

